



# 第7期中間報告書

平成21年4月1日▶平成21年9月30日

サクサ ホールディングス株式会社

証券コード 6675



代表取締役社長 吉岡 正紀

株主の皆様には、平素より「サクサグループ」に対しまして、格別のご高配、ご支援を賜り厚く御礼申しあげます。

さて、ここに当社第7期第2四半期連結累計期間(平成21年4月1日から平成21年9月30日まで)における事業の概況等につきまして、ご報告申しあげます。

当第2四半期連結累計期間のわが国の経済においては、世界的な金融危機の影響を受けた急速な景気悪化も底入れ感が出てきたとの見方が一部にはありますが、先行きには引き続き強い不透明感が残されております。

当企業グループの主力市場である情報通信ネットワーク関連市場においては、光ネットワークをはじめとしたブロードバンド化の進展に伴い、通信の主軸はこれまでの音声通話からデータ、画像通信への移行が進んでおります。さらに、通信サービスが多様化、高度化するとともにネットワークを活用した様々な事業が生まれるなど大きな変化が続いております。

当企業グループは、このような事業環境の急激な変化に対応し「独創的な技術力・開発力を駆使できる革新的企業」を目指して、「事業の拡大」と「経営体質の強化」の諸施策に継続して取り組んでまいりました。

「事業の拡大」につきましては、ネットワークソリューション分野およびセキュリティソリューション分野の主力市場に対し、映像技術を融合させた商品の投入に向けたマーケットインによるソリューション展開を推進してまいりました。

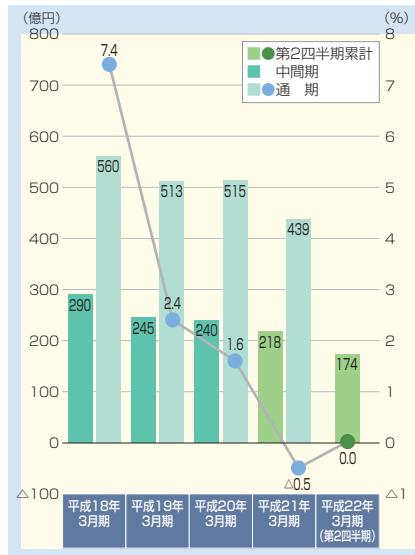
「経営体質の強化」につきましては、経営改善施策の取り組みをさらに強化し、外部流出費用の削減、開発効率の向上など総原価の低減を推し進めてまいりました。また、グループ機能を全体最適化へ見直し、グループ経営効率の向上を目指してまいりました。

当第2四半期連結累計期間の売上高は、市場の設備投資抑制などにより174億2千3百万円(前年同期比20.0%減)となりました。利益面では、総原価の低減に努めましたが、経常損失が5千4百万円(前年同期経常損失1億1千8百万円)、四半期純損失は2億6百万円(前年同期純損失3億8千6百万円)となりました。

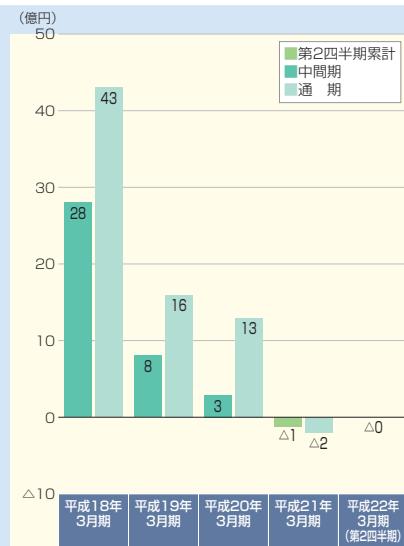
当社といたしましては、今後とも株主の皆様のご期待にお応えするため、なお一層の努力を重ねてまいる所存でございますので、株主の皆様におかれましても、引き続きご支援、ご高配を賜りますようお願い申しあげます。

# 連結業績ハイライト

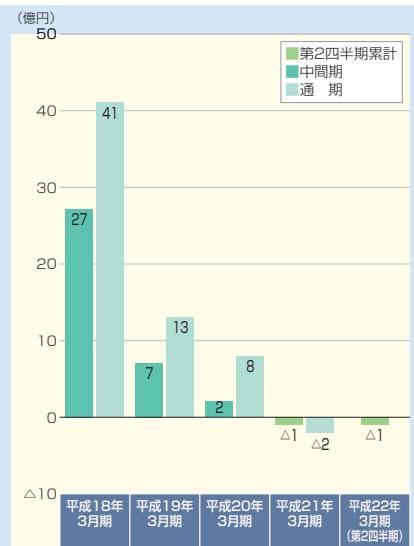
売上高(左目盛) ●売上高経常利益率(右目盛)



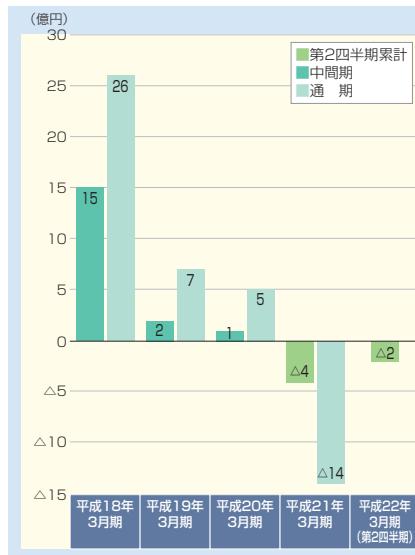
営業利益



経常利益



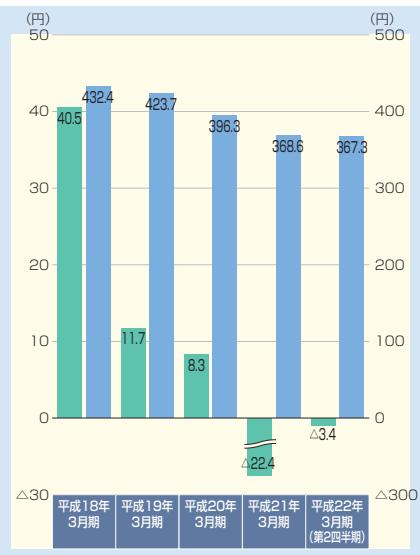
当期純利益



総資産 純資産



1株当たり当期純利益(左目盛) 1株当たり純資産(右目盛)



※1 グラフの数値については、表示単位未満を四捨五入しております。

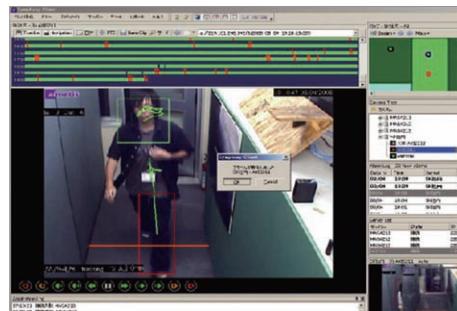
※2 金融商品取引法における四半期報告制度の導入により、平成21年3月期から第2四半期の売上高・営業利益・経常利益・四半期純利益については第2四半期連結累計期間の数値を掲載しております。

## サクサのネットワークカメラシステム紹介

### ■ Symphony

～充実した画像解析機能、大規模システム対応～

Symphonyは、画像解析機能を搭載した高度なネットワークビデオレコーダソフトウェアです。サーバ台数、HDD容量に制限がなく、大規模システムや長期間録画の要望にも対応できます。画像解析による人数カウントなどマーケティングに必要な数々のデータを出力できるうえに、警備用カメラシステムとしての機能も充実しており、マーケティングとセキュリティをワンソリューションで実現できます。設置カメラごとにライセンスレベルを選択できるため無駄がなく、お客様に最適なシステムを構成することができます。



### ■ Internet Camera System

～PC、携帯電話などから簡単アクセス 遠隔監視重視のカメラシステム～

Internet Camera Systemは、多数のネットワークカメラを一括管理する遠隔監視ソフトウェアです。遠隔監視機能を重視したことにより、シンプルな操作で初めての方でも抵抗なく利用できます。また、動き検知録画、携帯電話での画像確認や外部機器との連動など必要な機能も搭載しています。

アナログカメラシステムのようにレコーダによりカメラ台数を制限されることがなく、大規模な監視システムを構成することも可能です。また、拡張性も高いため、将来における監視場所や録画時間の増加などにも柔軟に対応することができます。

一般の監視カメラ装置や録画装置は、カメラのメーカーとレコーダのメーカーが一致しなければ使えないものが多く、カメラ選定の範囲が極端に制限されています。Internet Camera Systemは多数のカメラメーカーに対応しているため、カメラ選定の範囲が広く、設置環境にあわせたカメラ選定が可能です。

### ■ NVR-116

～低価格、高性能、最大256台のカメラを統合管理～

NVR-116は、コストパフォーマンスに優れたハードウェアネットワークビデオレコーダです。本体1台で16台のネットワークカメラを管理することができるほか、システム構成の柔軟性が優れているため、複数のNVR-116を一括管理して、大規模監視システム(最大カメラ台数256)を構成することもできます。

また、カメラマップ機能を搭載しており、NVR-116とカメラの位置を地図/レイアウト図で視覚的に表示し、カメラをクリックすることで対応カメラの画像表示を行うことができます。カメラ位置と画像を関連して見ることができるため、直感的に状況を把握でき、スピーディに対応できます。

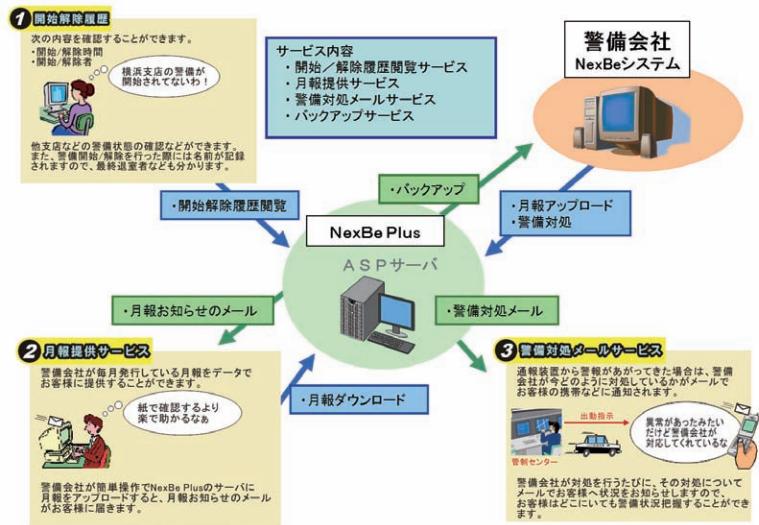


## インターネットで簡単に確認できる警備情報提供サービス「NexBe Plus(ネクスピー・プラス)」を開始

サクサ株式会社は、警備会社支援ASPサービス「NexBe Plus」を開発し、平成21年5月からサービスを開始しました。

従来から警備会社向けに販売し、実績のある「NexBe Plus」セキュリティシステムは、中小規模から大規模事業所まで対応し、フレキシブルにシステム構築が可能な機械警備用遠方監視システムです。今回、新たに開始するASPサービス「NexBe Plus」は、「NexBe」セキュリティシステムと連携させることで、警備開始/解除、月報のインターネット閲覧、ダウンロードなどの機能を提供します。

「NexBe Plus」は、サクサ株式会社がサーバを用意し、管理、運営しますので、警備会社は、設備投資を抑えながらお客様に有効なサービスを提供できます。また、月報送付業務などが不要となるため、経費削減および業務効率向上を図ることができます。

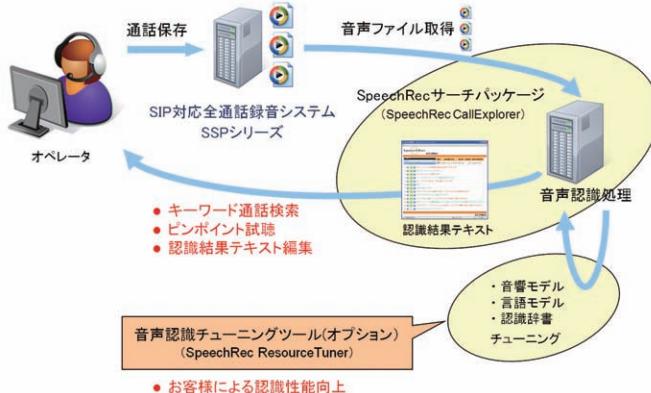


## サクサとNTTアイティが「VoIP通話録音システム連携コールサーチ統合パッケージ」を販売開始

サクサ株式会社とNTTアイティ株式会社は、コンタクトセンタ向けの「VoIP通話録音システム連携コールサーチ統合パッケージ」(SpeechRec CallExplorer / IPlog)を平成22年2月から販売開始いたします。

本統合パッケージは、NTTアイティ株式会社の通話検索用音声認識ソリューション「SpeechRec(スピーチレック)サーチパッケージ」(SpeechRec CallExplorer) \* 1」とサクサ株式会社のVoIP通話録音システム「SIP対応全通話録音システム SSPシリーズ」\* 2との連携を図ったものです。

本統合パッケージの導入により、コンタクトセンタ等でのお客様の声の活用が一層迅速に行えます。VoIP通話録音システムにお客様との通話を蓄積し、音声認識によるキーワード通話検索やピンポイント試聴によるVOC(Voice of Customer)活用を迅速に行うことができます。また、音声認識チューニングツールにより、認識精度向上のために必要な時間と費用を大幅に低減できます。



### (\*1) SpeechRecサーチパッケージ(SpeechRec CallExplorer)

コンタクトセンタなどで録音された通話音声を高精度音声認識によりテキスト化し、ブラウザで容易に検索・確認・編集することを可能とするソリューションパッケージです。NTTサイバースペース研究所が開発した、自由な発話を高精度に認識可能な音声認識ソフトウェアを搭載。

### (\*2) SIP対応全通話録音システム SSPシリーズ

サクサ株式会社製のVoIP通話録音システムです。VoIPネットワークのSIPゲナリング、RTPパケット抽出、全通話録音機能を実現したコストパフォーマンスに優れた録音システムです。(同時録音回線数は最大384ch)

# 連結財務諸表(要約)

## ●四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

| 科目       | 当第2四半期末<br>(平成22年3月期) | 前期末<br>(平成21年3月期) |
|----------|-----------------------|-------------------|
| (資産の部)   |                       |                   |
| 流動資産     | 23,187                | 22,685            |
| 固定資産     | 20,531                | 21,159            |
| 有形固定資産   | 12,343                | 12,546            |
| 無形固定資産   | 4,968                 | 5,524             |
| 投資その他の資産 | 3,219                 | 3,088             |
| 繰延資産     | 59                    | 30                |
| 資産合計     | 43,777                | 43,875            |
| (負債の部)   |                       |                   |
| 流動負債     | 12,657                | 13,461            |
| 固定負債     | 8,622                 | 7,788             |
| 負債合計     | 21,280                | 21,250            |
| (純資産の部)  |                       |                   |
| 株主資本     | 22,483                | 22,690            |
| 資本金      | 10,836                | 10,836            |
| 資本剰余金    | 6,331                 | 6,331             |
| 利益剰余金    | 6,404                 | 6,610             |
| 自己株式     | △1,088                | △1,088            |
| 評価・換算差額等 | △175                  | △302              |
| 少数株主持分   | 190                   | 237               |
| 純資産合計    | 22,497                | 22,625            |
| 負債純資産合計  | 43,777                | 43,875            |

## ●四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

| 科目                | 前第2四半期累計<br>(平成21年3月期) | 当第2四半期累計<br>(平成22年3月期) |
|-------------------|------------------------|------------------------|
| 売上高               | 21,775                 | 17,423                 |
| 売上原価              | 15,768                 | 11,884                 |
| 売上総利益             | 6,007                  | 5,538                  |
| 販売費及び一般管理費        | 6,137                  | 5,558                  |
| 営業利益(△損失)         | △130                   | △20                    |
| 営業外収益             | 289                    | 206                    |
| 営業外費用             | 277                    | 240                    |
| 経常利益(△損失)         | △118                   | △54                    |
| 特別利益              | 8                      | 14                     |
| 特別損失              | 771                    | 248                    |
| 税金等調整前四半期純利益(△損失) | △881                   | △287                   |
| 法人税、住民税及び事業税      | 49                     | 47                     |
| 法人税等調整額           | △542                   | △124                   |
| 少数株主利益(△損失)       | △1                     | △4                     |
| 四半期純利益(△損失)       | △386                   | △206                   |

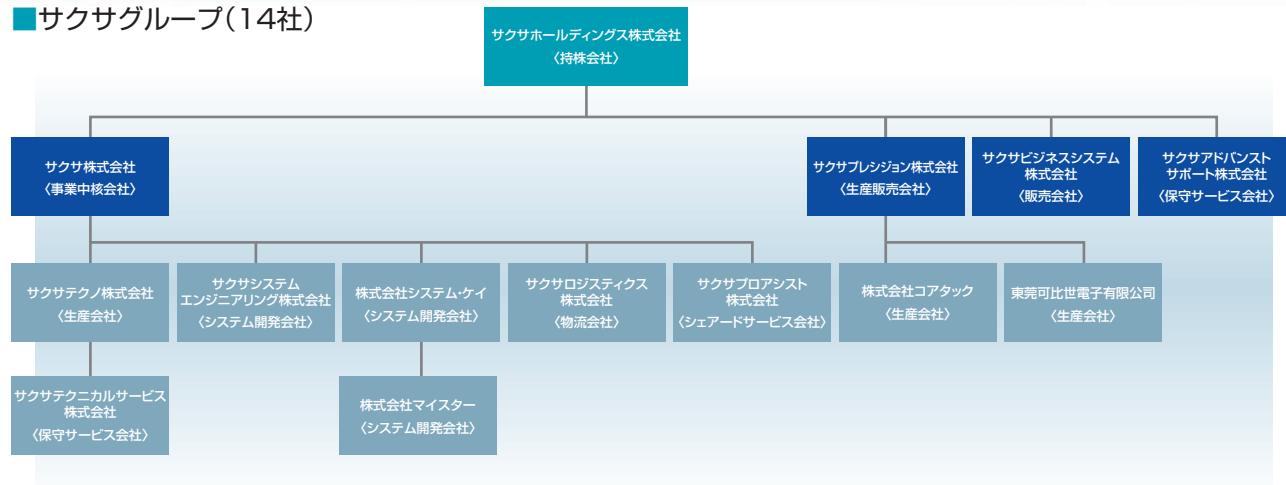
## ●四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

| 科目                  | 前第2四半期累計<br>(平成21年3月期) | 当第2四半期累計<br>(平成22年3月期) |
|---------------------|------------------------|------------------------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー    | 4,177                  | 1,666                  |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー    | △1,442                 | △648                   |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー    | △2,130                 | 362                    |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額    | △4                     | △1                     |
| 現金及び現金同等物の増減額(減少:△) | 600                    | 1,379                  |
| 現金及び現金同等物の期首残高      | 4,856                  | 5,116                  |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高    | 5,457                  | 6,496                  |

※P5に記載の数値については百万円未満を切り捨てております。

## ■サクサグループ(14社)



## ■サクサ ホールディングス株式会社

設立年月日 平成16年2月2日  
 資本金 10,836,678,400円  
 従業員数 1,487名(連結)  
 15名(単独)  
 本 社 東京都港区白金一丁目17番3号NBFプラチナタワー  
 事業内容 情報通信システムの機器および部品の開発、製造および販売を主として行う子会社の経営管理等

### ●取締役および監査役

|          |      |           |      |
|----------|------|-----------|------|
| 代表取締役社長  | 吉岡正紀 | 取 締 役     | 村田直光 |
| 代表取締役副社長 | 越川雅生 | 取 締 役     | 畠山俊也 |
| 常務取締役    | 村上 新 | 取 締 役     | 吉村直樹 |
| 常務取締役    | 松山修二 | 常 勤 監 査 役 | 福島正之 |
| 常務取締役    | 鈴木 讓 | 監 査 役     | 島田俊治 |
| 常務取締役    | 大内正樹 | 監 査 役     | 河野 敬 |
| 取 締 役    | 足立俊夫 | 監 査 役     | 猪鼻正彦 |

※1. 畠山俊也および吉村直樹の2氏は、社外取締役であります。  
 ※2. 河野敬および猪鼻正彦の2氏は、社外監査役であります。

## ■サクサ株式会社

設立年月日 平成16年4月1日  
 資本金 10,700,000,000円  
 従業員数 629名  
 事業内容 情報通信システムの機器および部品の開発、製造および販売ならびにこれに付帯するサービスの提供

### ●取締役および監査役

|         |      |           |      |
|---------|------|-----------|------|
| 代表取締役会長 | 吉岡正紀 | 取 締 役     | 足立俊夫 |
| 代表取締役社長 | 越川雅生 | 取 締 役     | 村田直光 |
| 取 締 役   | 村上 新 | 取 締 役     | 山田敏夫 |
| 取 締 役   | 松山修二 | 常 勤 監 査 役 | 島田俊治 |
| 取 締 役   | 鈴木 讓 | 監 査 役     | 福島正之 |
| 取 締 役   | 大内正樹 | 監 査 役     | 河野 敬 |

※河野敬氏は、社外監査役であります。

### ●執行役員

|        |      |        |      |
|--------|------|--------|------|
| 会長執行役員 | 吉岡正紀 | 常務執行役員 | 小川利行 |
| 社長執行役員 | 越川雅生 | 常務執行役員 | 皆川忠志 |
| 常務執行役員 | 村上 新 | 常務執行役員 | 竹松睦男 |
| 常務執行役員 | 松山修二 | 執行役員   | 羽鳥勝彦 |
| 常務執行役員 | 鈴木 讓 | 執行役員   | 伊藤訓明 |
| 常務執行役員 | 大内正樹 | 執行役員   | 石田 潤 |
| 常務執行役員 | 足立俊夫 | 執行役員   | 大坂 貢 |
| 常務執行役員 | 村田直光 | 執行役員   | 須見講平 |
| 常務執行役員 | 山田敏夫 | 執行役員   | 中村耕児 |

## 株式の状況

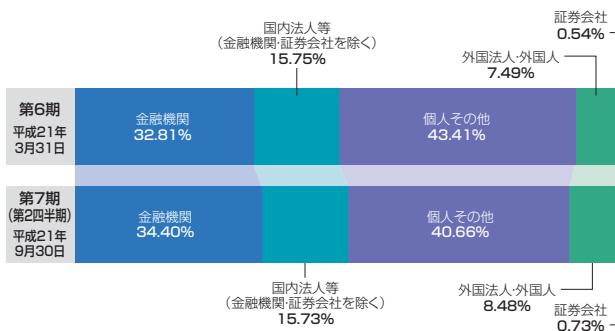
- 発行可能株式総数…………… 240,000,000株
- 発行済株式の総数…………… 62,449,621株
- 株主数…………… 8,186名

## 大株主

| 株主名  | 持株数     |
|--|---------|
| 沖電気工業株式会社                                      | 6,060千株 |
| 日本電気株式会社                                       | 6,060千株 |
| 株式会社みずほ銀行                                      | 2,339千株 |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)                      | 1,811千株 |
| 株式会社三井住友銀行                                     | 1,767千株 |
| シービーエヌワイ テイエフエイ インターナショナル<br>キャップ パリュウ ポートフォリオ | 1,056千株 |
| 株式会社三菱東京UFJ銀行                                  | 959千株   |
| みずほ信託銀行株式会社                                    | 900千株   |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)                        | 820千株   |
| 三井住友海上火災保険株式会社                                 | 773千株   |

- ※1. 当社は自己株式を1,718,286株保有しておりますが、上記大株主からは除いております。
- ※2. 沖電気工業株式会社の株式数には、沖電気工業株式会社が退職給付信託の信託財産として拠出している当社株式6,059,800株を含んでおります。(株主名簿上の名義は、「みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 沖電気工業 再信託受託者 資産管理サービス信託銀行株式会社」であります。)
- ※3. 株式会社みずほ銀行の株式数には、株式会社みずほ銀行が退職給付信託の信託財産として拠出している当社株式1,778,000株を含んでおります。(株主名簿上の名義は、「みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 みずほ銀行 再信託受託者 資産管理サービス信託銀行株式会社」であります。)

## 所有者別分布状況



## 株主メモ

|          |  |
|----------|--|
| 事業年度     | 4月1日から翌年3月31日まで                          |
| 期末配当の基準日 | 3月31日                                    |
| 定時株主総会   | 6月                                       |
| 基準日      | 3月31日<br>その他、必要があるときは、あらかじめ公告して定める日とします。 |

**公告掲載URL** <http://www.saxa.co.jp/>  
 ※当社の公告の方法は、電子公告としております。  
 ただし、事故その他やむを得ない事由によって、  
 電子公告による公告をすることができない場合は、  
 日本経済新聞に掲載いたします。

|                   |   |
|-------------------|---|
| <b>株主名簿管理人</b>    | 東京都中央区八重洲一丁目2番1号<br>みずほ信託銀行株式会社   |
| <b>同事務取扱場所</b>    | 東京都中央区八重洲一丁目2番1号<br>みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部   |
| <b>(郵便物送付先)</b>   | 〒168-8507<br>東京都杉並区和泉二丁目8番4号  |
| <b>(電話照会先)</b>    | (フリーダイヤル)0120-288-324   |
| <b>(専用ホームページ)</b> | <a href="http://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/">http://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/</a> |
| <b>特別口座管理機関</b>   | 東京都中央区八重洲一丁目2番1号<br>みずほ信託銀行株式会社   |
| <b>同 取 次 所</b>    | 特別口座管理機関取次所<br>みずほ信託銀行株式会社 全国各支店<br>みずほインベスターズ証券株式会社<br>本店および全国各支店ならびにプラネット<br>ブース  |

### 株式に関する各種お手続き、お届出およびご照会について

株式に関するお手続き(単元未満株式の買取請求、届出住所・姓名等の変更等)のご照会および届出につきましては、証券会社での口座開設の有無に応じて、次のいずれかの窓口にご連絡ください。

#### 【証券会社で口座を開設されている株主様】

……当該証券会社にご連絡ください。

#### 【証券会社で口座を開設されていない株主様】

……みずほ信託銀行株式会社にご連絡ください。

